

# 退教互だより



第156号

平成24年9月10日

発行  
財団法人三重県退職教職員互助会  
☎514-8577 津市桜橋2丁目1 4 2  
三重県教育文化会館内  
☎<059>226-5235



## 『悠久の斑鳩』

第44回教美展 日本画の部 奨励賞

川西 彰 津北地区

### 主 なもくじ

- ② 事業報告
- ④ 互助年金解約届・送金スケジュール  
互助年金取扱銀行の体力
- ⑤ 表紙に寄せて  
給付状況
- ⑥ 教美展募集
- ⑦ ゴルフコンペ募集  
囲碁大会募集
- ⑧ 熊野古道参加記
- ⑩ 熊野古道募集
- ⑪ ミュージカル募集
- ⑫ コンサート募集  
お見合いパーティー
- ⑬ 地区のつどい
- ⑭ 学校は今
- ⑮ 生きがい活動
- ⑯ 地区自慢
- ⑰ 名湯を訪ねる
- ⑱ 教育文化会館文化祭
- ⑲ 「安濃津ろまん」「昭和ろまん」  
期間限定特典
- ⑳ ゆうゆう会海外旅行募集
- ㉑ ゆうゆう会国内旅行募集
- ㉒ 厚生会旅行募集
- ㉓ ご冥福をお祈りします
- ㉔ 事務局より  
ホテルプラザ洞津のご案内

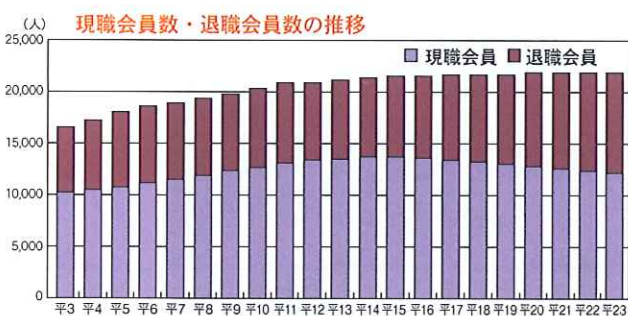


## 平成23年度 事業決算 あらまし

(財)三重県退職教職員互助会の2011(平成23)年度決算の概要は以下のとおりです。なお、この決算については、5月18日に監査を受け、5月30日の第4回理事会において承認を受けました。団塊世代の退職、少子化による教職員の減少、退職会員の高齢化および国の医療制度改革等に加えて、一般財団法人への移行や三重県教職員の賃金カットなど退教互の財政を取り巻く状況は大変厳しいものです。会員の互助・共助となる福利厚生維持の維持を図るとともに、教育文化の振興発展に寄与できる、確固とした財政確立を目指していきます。

### 1 会員について

2010年度末に45歳以上で退職した現職会員539人中、536人が退職会員に異動しました。また現職会員として新たに320人を迎えました(加入率97.0%)。



### 2 事業の概要

退教互は、退職した教職員の「健康」「くらし」「生きがい」を支援するための様々な事業を行っています。平成23年度に実施した事業の概要は次のとおりです。

#### 教育文化事業 (生きがい事業)

##### ア. 一般事業

##### 事務局企画事業

事業名	内容	実施時期	参加数
文化教養事業	歌舞伎鑑賞	10/19	315人
	ミュージカル鑑賞		
	「クレージー★フォー★ユー」	5/3	50人
	「夢から醒めた夢」	8/4	100人
	「ウイキッド①」	11/10	100人
	「ウイキッド②」	2/1	50人
	「アテルイ」	1/29	100人
文化教養事業	フラワーアレンジメント教室	5/18 5/25	24人 8人
	園芸教室	3/15	74人
	法律相談	年間	82件
福利・相談	税・財務相談	年間	11件
	結婚相談	年間	登録63人
	確定申告学習会	2月	420人
	教育文化事業	教職員美術展	1月
指定宿泊施設利用補助	1泊2,000円 年度内2回補助	年間	1,757人
研修旅行	「利尻・礼文3日間」	6/20 ~22	15人
スポーツ事業	ゴルフコンペ	5/17	85人
		10/18	108人
人材バンク事業	「三重の人蔵」	年間	登録者203人

#### カルチャー事業

「熊野古道を歩く」は秋にも予定していましたが、悪天候のため中止しました。三重県教育文化会館との共催でカルチャー教室(一般参加可)を行っています。下記以外にも22種のカルチャー教室を実施しています。

事業名	実施日	参加者数
熊野古道を歩く「阿曾～崎」	5/14	92人
水彩画教室(カルチャー教室)	月1回	18人
現代俳句(カルチャー教室)	月2回	12人

#### イ. 一般事業

退教互では、県下を13地区に分け、会員向けの生きがい事業を行っています。また公益法人として地域の人々とともに実施する地域支援事業が各地で行われました。

事業名	実施日	内容
地区のつどい	6月	全13地区で開催 1,373人
研修旅行	秋	全13地区で実施
地域支援事業	年間	各地区で、広く一般に開放した事業を実施
現退交流囲碁大会	11/12	ゆめポリスセンター 合計22人参加(現職1人)
地区委託事業	6/19	シニアインディアカ大会 (紀南地区) 56人
	2/12	ユニカール大会 (紀南地区) 57人

#### ウ. 広報事業

会員に対する広報事業として3・6・9・12月に「退教互だより」(151~154号)を作成し、退職会員・遺族会員・各所属に配布しました。

毎年、3月号には「別冊保存版 指定宿泊施設利用申請書・利用券」を6月号には「別冊保存版医療補助金」を配布しています。

また、平成22年度から署名用紙等の返送用にご活用いただくため「料金受取人払い封筒」を退教互だより6月号のページに掲載し、多くの会員にご活用いただいています。

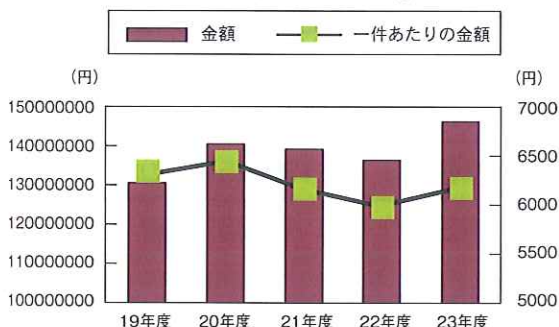


**退職互助事業** (健康を支える事業)

退教互の中心事業である医療費補助について、過去5年間の推移は下表の通りです。ここ2年間は給付総額、一件あたりの金額も微減でしたが、昨年度は大幅に増加しています。

国の医療制度の変化を注視しながら、事業の大きな柱である医療補助制度を確固たるものとするため、給付制度の内容や財政の確保など、収支両面での検討が必要です。

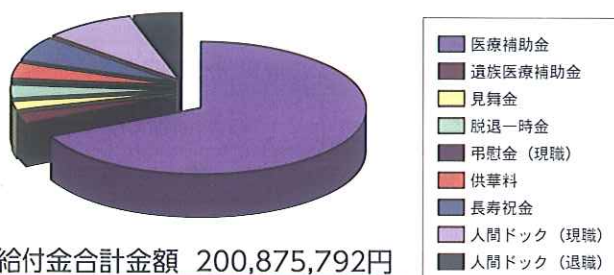
**医療補助金の推移**



退教互では、医療費補助金の他にも、「長寿祝金(古希、喜寿、米寿、白寿)」給付や、「人間ドック受診補助」などの給付事業を行っています。平成23年度の実績は以下のとおりです。

種 別	金 額 (円)
医 療 補 助 金	136,351,800
遺 族 医 療 補 助 金	5,437,500
見 舞 金	4,680,000
脱 退 一 時 金	6,776,492
弔 慰 金 ( 現 職 )	300,000
供 華 料	8,010,000
長 寿 祝 金	12,260,000
人 間 ド ッ ク ( 現 職 )	18,060,000
人 間 ド ッ ク ( 退 職 )	9,000,000
合 計	200,875,792

**平成23年度給付事業の割合**



給付金合計金額 200,875,792円

**信用事業** (生活を支える事業)

平成23年度の新退職会員に安全な互助年金(預金保険対象)を募集したところ、拠出額合計は、1,175,000千円(前年度907,000千円)、平均拠出額千円(前年度8,477千円)でした。加入率は、25%(前年度20.7%)となっています。

また、現職会員への貸付事業は、普通生活貸付は13件6,300千円(前年度16件7,800千円)でした。

**3 財政の状況**

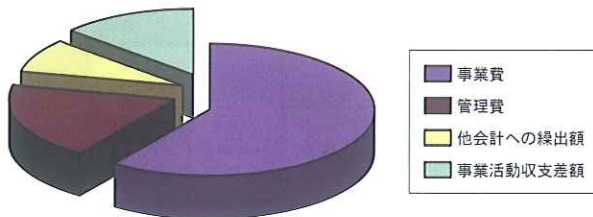
退教互には、いきがいや地域教育振興の事業を行うための「教育文化事業会計」と、健康を支える事業を行うための「退職互助事業会計」の2つの事業会計があります。

現在、退教互は制度上「特例民法法人」となっていますが平成24年度中に申請し、平成25年4月1日から「一般財団法人」として新たにスタートすることを理事会で確認し、準備を進めています。一般財団法人は、運用益等に課税されるため、財政的な影響は避けられません。今後も安定して事業を継続していけるよう中長期的な財政の課題を検討していく必要があります。

**平成23年度退職互助事業会計**



収入の部 313,034,241円



支出の部 310,054,241円

# 互助年金のお知らせ

**配当率について** 配当率の変動はありません。

**解約届と送金スケジュール**



**三菱UFJ信託銀行**

事務局締切日	送金日
9月 12日(水) 24日(月)	10月 16日(火) 26日(金)
10月 4日(木) 16日(火) 25日(木)	11月 6日(火) 16日(金) 27日(火)
11月 5日(月) 14日(水) 26日(月)	12月 6日(木) 17日(月) 26日(水)
12月 3日(月)	1月 7日(月)

**三井住友信託銀行**

事務局締切日	送金日
9月25日(火)	10月25日(木)
10月25日(木)	11月26日(月)
11月26日(月)	12月25日(火)
12月25日(火)	1月25日(金)

※ 互助年金の解約を希望される場合は、まず、退教互事務局までご連絡ください。解約の書類と記入例などをお送りします。  
 ※ 加入後5年未満の解約は、解約手数料が必要となります。

## 互助年金 取扱い銀行 の体力は

### cx指数の見方

**自己資本比率**

- 一般的に8%以上適格とされる。
- 国内業務のみは4%以上適格とされる。  
(中央三井信託銀行は国内業務のみに該当)

**格付**

- 一般的にトリプルB以上あれば適格とされる。

**三菱UFJ信託銀行**

自己資本比率 (平成23年9月末日現在)	格付 (平成24年7月20日現在)		
	Moody's	S&P	日本格付研究所
17.64%	長期預金 Aa3	長期 A+	長期 AA

**三井住友信託銀行**

《預金保険対象》

自己資本比率 (平成23年9月末日現在)	格付 (平成24年7月20日現在)		
	Moody's	S&P	日本格付研究所
17.16%	長期預金 A1	長期 A+	長期 AA-





# 表紙に寄せて

日本画 奨励賞  
津北地区 川西 彰



## 「悠久の斑鳩」

私は、じっとしていることが苦手で、退職をしてからも、ものづくりのおもしろさを味わいながら、様々な学びの場でいろんな人とつながる機会を楽しんでいる毎日です。

それでも、若い頃から、日本画の絵筆を持つ時だけは、唯一心の内と向き合う自分がいます。ゴッホじゃないですが、「自分が何者か」「どこへ向かおうとしているのか」を考える時間にしてきました。

私の絵心は、自然の美しい風景や慎ましく咲く野の花に心惹かれることから始まります。そして、その描写をきっかけにして、穏やかな石仏の面立ちや清らかな仏像の姿に己を重ねたり、自由に舞う飛天に心躍らせたり、子どもたちの想いに心寄せたりして、再構成や重ね描きを繰り返しながら、自分の心の内をも表現したいと悪戦苦闘するのが常でした。

斑鳩に二度三度とスケッチに出かけ、法輪寺の三重の塔の荘厳さをエスキース（スケッチ・下絵）した頃に、東日本大震災が起こりました。

思わず、白い麻紙の上から、真っ黒な墨を流す自分がいるのが何とも不思議でした。

この絵は、それがスタートです。人間はこうした自然の驚異を何度も体験しながら、今日まで復興の歴史を刻んできたに違いありません。今ある斑鳩の風景の美しさから、飛鳥の時代が蘇ってくるのを感じました。法隆寺「金銅灌頂幡」に透し彫りされた飛天が、優美に舞っている姿を、斑鳩の菜の花畑の風景に重ねて描きたいと思いました。

しかし、墨流しの下絵から何度塗り重ねて描いても、思うような色や形、構図で、「悠久の斑鳩」を表現することがなかなかできませんでした。技術の未熟さを補うべく、努力の必要性を、改めて痛感させられたのです。

これから先もきっと、そんな繰り返しの中で、美しいものに出会い、そこに自分の姿を再発見しては、試行錯誤しながら描き続けていくことでしょう。

### 退教互の事業 給付状況

	種 別	実績(4月～6月)	
		件数	金額(円)
給 付	医療補助金(69歳以下)	3,139	20,205,900
	医療補助金(70歳以上)	3,427	17,308,300
	療養見舞金(医療費公費負担者)	74	740,000
	ドック補助金(退職会員)	278	2,780,000
	ドック補助金(現職会員)	341	1,023,000
	合計	7,534	47,987,200
貸付	普通生活貸付(現職会員)	6	2,400,000



# 第45回教職員美術展の作品募集が始まる

三重県教職員美術展の作品募集が始まりました。下記の点をご確認のうえ、出品申し込みをしてください。

## 会 期

平成25年1月20日(日)～1月27日(日)

## 会 場

三重県文化会館第1・2ギャラリー(三重県総合文化センター内)

## 出品資格

退教互退職会員、互助会員、共済組会員

## 出品規程

- (1)応募作品(審査対象作品)は、自己の制作した未発表の作品に限ります。
- (2)出品点数は1人1点とします。(複数部門の出品は認めません)
- (3)所定の「申込書」、「審査結果通知はがき」、「預り証」及び「出品票」用紙に記入のうえ、搬入時に提出してください。ただし、「出品票」は切り離し、作品裏面(右下)に貼付してください。

日本画 洋画 (含む水彩)	20号以上100号以内。 ただし、額縁付きとします。	美術工芸	平面は、縦2m・横2m以内。 立体は、縦2m・横2m・奥行1m以内。
彫刻	制限はありません。	写真	長辺610mm以下の木製パネル張りとし、 組写真もこの枠内とします。
書	漢字、仮名、調和体、篆刻(印影のみの出品)、その他の書作品。 額・枠張りは、0.6㎡以上1.48㎡以内とし、横1.8m以内とします(軸装不可)。 篆刻作品は0.14㎡以上とします。		

※全部門とも、ガラス・アクリルガラスは不可。ただし、水彩画については作品の撮影に立ち会えば可。

## 招待者作品

上記出品規定に準じます。

## 出品料

1,000円

## 「出品申込書」 等の請求

退教互事務局に取りに来ていただくか、はがきか封書に「教美展申込書請求」と書いて  
〒514-8577 三重県退職教職員互助会事務局(宛)に郵送で請求してください。  
(退教互独自の郵便番号なので住所不要です)※「返信用封筒」は必要ありません。

## 出品申込

- 申込先 (財)三重県公立学校職員互助会事務局  
〒514-0004 津市栄町一丁目891番地  
三重県合同ビル3階 TEL 059-226-5234

- 申込み期限 平成24年12月5日(水)厳守必着  
※期限以降は無効。※電話申込み不可。

## 作品搬入

- 日 時 平成25年1月13日(日)～1月14日(月・祝)  
午前10時～午後3時まで

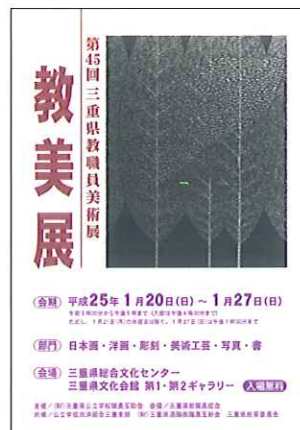
- 搬入場所 三重県総合文化センター正面エントランス右側  
三重県文化会館ギャラリー専用搬入口

## 作品搬出

- 日 時 平成25年1月27日(日) 午後2時～午後3時まで
- 搬出場所 展示会場において、「預り証」と引換えの上、搬出してください。

## 記念品

出品者全員に「第45回三重県教職員美術展作品集」が贈呈される予定です。





第29回「ゆうゆう会」

キャディ付



# 秋期ゴルフコンペ



## 西日本セブンスリーゴルフクラブ

ゴルフコンペ  
申込書

**とき** 2012年10月16日(火)

**場所** 「西日本セブンスリーゴルフクラブ」  
松阪市嬉野島田町1242-1 TEL(0598)42-1212

**対象者** 「退職会員」「配偶者会員」「遺族会員」

**参加費** 10,000円(昼食・ドリンク・パーティー・キャディフィーを含む)

**スタート形式** ショットガン方式  
※1・4・7・10・13・16Hから同時にスタート  
パーティーまでの待ち時間を大幅に短縮可。

**申込方法** 右記の申込書をハガキに記入して  
退教互事務局までお送りください。  
※グループで参加の方は代表申込もOKです。

**締め切り申込先** **9月26日(水)**  
〒514-8577 三重県退職教職員互助会  
TEL.059-226-5235 (住所不要)

名前	
住所	
電話番号	
生年月日	
会員番号	
メンバーorビジター	
最近のスコア	



## 第7回現退交流 囲碁大会

ご参加お待ちしております

2012年11月4日(日)  
今年は鈴鹿市で開催します

**とき** 11月4日(日) 受付9時を予定

**ところ** ホテルグリーンパーク鈴鹿(駐車場あり)  
鈴鹿市白子四丁目15-20(近鉄白子駅西口から徒歩7分)  
TEL 059-388-3211

**参加資格** 現職教職員・退職会員

**参加費** 1,000円(昼食・参加賞代含む)※当日、受付で集金します。

**対局方法** 詳細等は後日申込者に連絡します。

**申込方法** 右記の事項をハガキに記入して  
退教互事務局までお送りください。

**締め切り申込先** **10月5日(金)**  
〒514-8577 三重県退職教職員互助会  
TEL.059-226-5235 (住所不要)



退教互第7回  
現退交流囲碁大会  
申込書

参加者名前	
住所	
電話番号	
申告段級	
所属所又は地区名	





# 第15回 熊野古道を歩く 「伊勢路 ツヅラト峠」 に参加して

松阪多気地区 岡田峰藏

——退職教職員互助会の方々及び、案内役を引き受けていただいた関係者のお陰で、世界遺産の一部「ツヅラト峠」を無事踏破できたことに深く感謝致しております。——

この度のコースは伊勢から熊野への国境の難所で、「ツヅラト」という名も九十九折れから取られたとの説明があり、今日は多少の覚悟は決めて臨んだ。

さて、5月12日8時45分に松阪駅北口を退教互指定のバスで出発し、松阪インターから今日の出発地点となる大内山の下里小公園まで2輛のバスで通す。小公園でバスを降りると、辺りは車窓から見た景色にもまして深緑が目にあたり迫り山の霊気が身を包む。前日までの風がまだ残っていて少し寒いぐらいである。間近で鶯が鳴いている。小休止の後、6つの班に分かれ、今日の案内者の紹介とコースの概略が説明される。すぐそばの山に西国巡礼の33ヵ所ミニ観音石仏群があることやその麓に祀られた地蔵菩薩のいわれも合わせて紹介される。その話に、私はずっと以前にどこかで読んだ短歌、

人も 馬も 道行き着かれ 死にけり。 旅寝かさなるほどの かそけさ

を思い出していた。過去の、苦しい旅の半ばにその生涯を閉じた名も無い人々の悲しみと作者の孤独な心境が、数十年も後に、ここで初めて実感をもって迫ってくる。

もともとこの古道は、地域の人々の生活道と熊野三山への参詣道を兼ねていたというから、古道の入り口に西国霊場の遥拝所があっても、熊野の国が修験道とも関わる信仰のメッカであり、本地垂迹説を考慮すれば何の違和感もない。「ここからは神の国です」と言われたことが、おぼろげながら理解できた。しかし、ただの古道散策のつもりでいたのが、やや厳粛な気分にはなっていた。

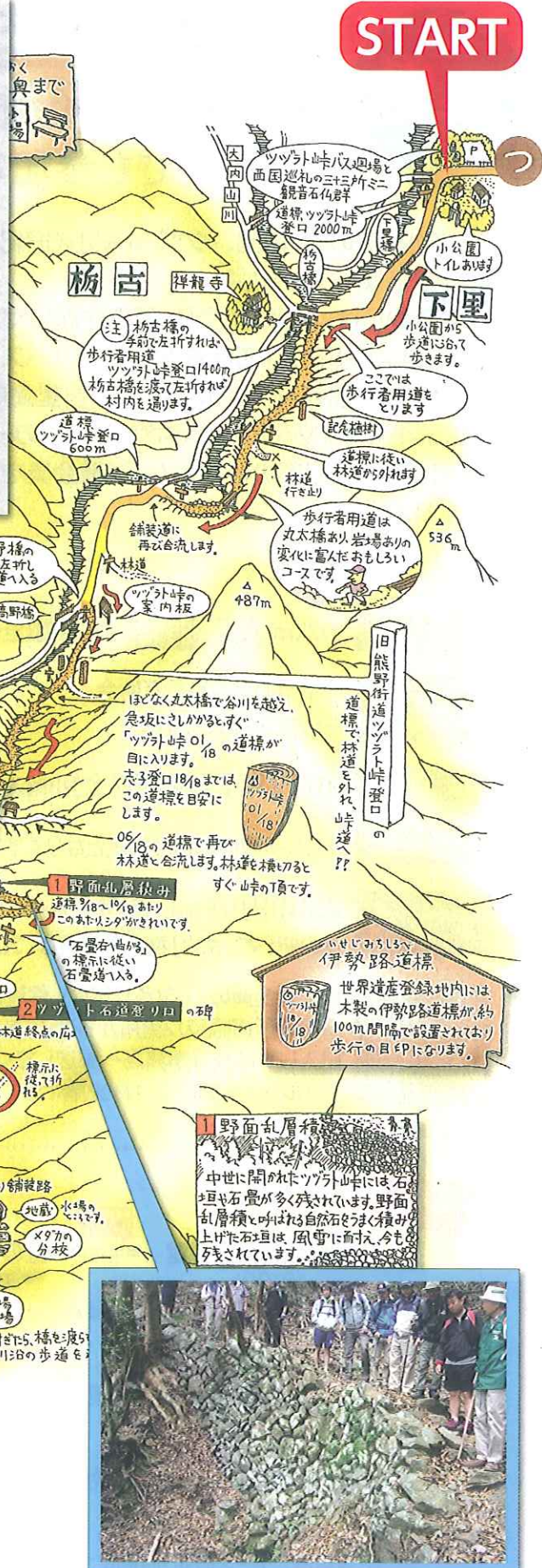
いよいよ出発である。私は3班であったから、案内者の田中さんについてツヅラト峠に向かう。道中忘れたところに点在する人家は眠ったように静かで、その間を繋ぐ水田は、まだ植付けられて日も経たないようで、辺りは静かでのどかな佇まいである。私は遠い昔のもう大分忘れかけた記憶の断片を紡ぎだし、すっかり陶然としていた。田舎である。たまらない懐かしい眺めである。



道は大内山川の源流に沿って進み、流れは益々細くなる。清らかな流れを小さな橋で渡り、暫くするとやっと山壁にさしかかる。しかしその辺りは明らかに田の跡であり、道の脇には石で積み上げた猪垣の崩れた跡が残っている。農業を棄てた人々の思いが伝わってくる。そんな眺めが尽きる頃には、道も細く植林された木も杉から檜に代わる。そして、次第にみんなの足並みに乱れが出はじめて、3班のメンバーに切れ目ができる。でもその間隔は10メートル足らずである。先導の田中さんの気転で休むと見せずに立話をする。後続のメンバーは追いつくことができ一息入れられる。いいリーダーだと思う。そんな調整を数回繰り返すうちに、ふと気が付くと私の喘ぎは自然に治まっていて、残る峠までの径は楽に登ることができ、程なく念願の「くにざかい」に立つことができた。眼下に見下ろす紀伊長島の町と岬は海に向かいはり出し、まるで巨大なワニの横顔のように初夏の日差しに輝いて眺められた。



行程の後半分は下りで、距離は短いが勾配は話にならない。その要所要所はロープに頼りながら降りたが、そんな道すがら私の目を引いたのは小径の片側を黒い石でがっちりと一分の揺るぎもなく積み上げられた石垣であった。この工法は「野面乱層積み」というそうだが、その堅固な石組みは素人目にも技術の粋なのだろうと想像された。この他に過去の国境の持つ現実、熊野信仰の実態、地域に纏わる歴史、自然の厳しさ等に関わる話を聞き一日有意義な旅であった。







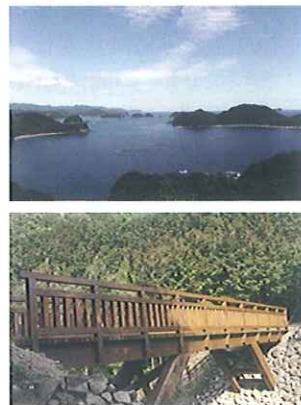
# 第16回熊野古道を歩く 伊勢路、一石峠・熊谷道 どなたでも参加できます

**11月3日(土)  
2,500円**

伊勢路その七、前回、「ツヅラト峠」を旧紀伊長島町へ下り、東紀州を南下する道へ入りました。

ここからは、熊野灘に浮かぶ小さな島々が見える美しい海岸線と、そこから上り下りする峠道を楽しむコースです。今回は、二つの峠道(一石峠、三浦峠)とそこに挟まれる古里海岸の美しい景色を楽しんでいただきます。文化の日にふさわしい秋の一日をお過ごしください。

紀北町の語り部のみなさん(退職会員を中心とする方々)のお世話になります。



<b>歩行距離</b>	約7km	<b>所要時間</b>	約5時間(全体で)	<b>申込締切</b>	2012年10月11日(木)
<b>主催</b>	三重県退職教職員互助会 三重県教育文化会館		<b>申込先・ 問合せ先</b>	〒514-8577 (財) 三重県退職教職員互助会 TEL.059-226-5235	
<b>実施日</b>	2012年11月3日(土) 小雨決行				
<b>募集人員</b>	80名(多数の場合は抽選となります)		<b>集合場所</b>	①三重県教育文化会館 ②道の駅「マンボウ」	
<b>参加料</b>	2500円(バス代、保険料、弁当等) 道の駅「マンボウ」乗車の場合は、2000円				
<b>申込方法</b>	参加者全員の名前(ふりがな)、住所、電話番号、乗車場所(別記の2箇所から選ぶ)をハガキ等に記入して退教互事務局へ郵送してください。 ※グループ参加の場合は代表者に○を。			<b>案内人</b>	小倉 肇 喜多 健 出口 隆久 奥田 春之 村島 赳郎 小西 正弘 奥川 英夫 (退教互退職会員、現職会員)



\*なお、コース設定・時間については、若干の変更もあることをご了解ください。



# ミュージカル募集(100席)

劇団四季



## 日時

2012年11月7日(水)  
13:30開演

## 場所

新名古屋ミュージカル劇場  
名古屋市中区栄1-2-26  
地下鉄「伏見駅」から徒歩5分  
JR・近鉄・名鉄「名古屋駅」から徒歩15分

## 価格

7,500円(S席) 通常は9,800円

## 対象

会員(退職・現職・配偶者・遺族)  
※会員と同行する家族・知人も申し込み可能

## 申込方法

ハガキに下記の内容を記入し  
事務局へ

- 「アイーダ」希望
- 会員名(必要な人数分)  
※代表者に◎印をつける。  
※1会員名で最大4名まで
- 会員番号(会員のみ記入)

## しめきり

2012年10月5日(金)必着

## チケットの発送

10月下旬に代表者宅へ郵送  
※応募者多数の場合は抽選で決定します。  
※キャンセル・払い戻しはできません。

《お申し込みは退教互事務局へ》

514-8577 (退教互の専用郵便番号です。この郵便番号があれば、住所は不要です。)  
(財)三重県退職教職員互助会 TEL 059-226-5235



## コンサート募集(限定20席)

## 由紀さおり&amp;ピンク・マルチーニ

<b>日時</b> 2012年10月19日(金) 18:30開演	<b>場所</b> 三重県総合文化会館 大ホール
<b>価格</b> 6,000円(S席) 通常は8,400円	<b>募集対象</b> 会員(退職・現職・配偶者・遺族) ※会員と同行する家族も申し込み可能。

## 申込方法

ハガキに下記の内容を記入して事務局へ

- 由紀さおりコンサート希望
- 名前(必要な人数分)
- 会員番号(会員のみ記入)
- ※1会員名で申し込めるのは最大2名まで

## しめぎり

2012年9月28日(金) 必着

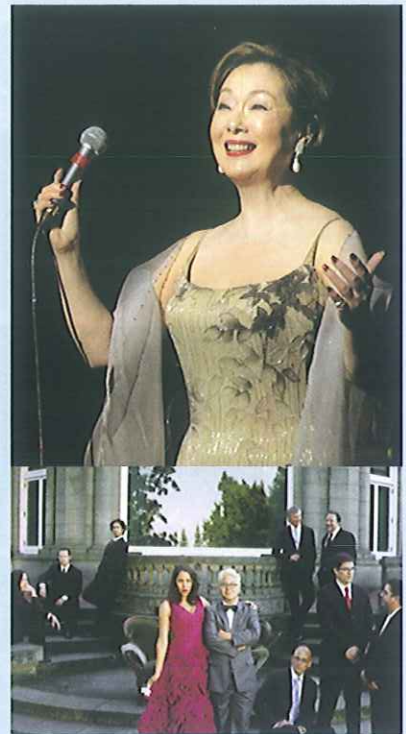
## チケットの発送

10月上旬に代表者宅へ郵送  
 ※応募者多数の場合は抽選で決定します。  
 ※キャンセル・払い戻しはできません。

《お申し込みは退教互事務局へ》

514-8577 (退教互の専用郵便番号です。この郵便番号があれば、住所は不要です。)

(財)三重県退職教職員互助会 TEL 059-226-5235



## 「プラザ洞津お見合いパーティー」開催のお知らせ

お子さんやお知り合いのご結婚の心配をされている方、参加の声かけをされてはいかがでしょうか。  
 ※退教互は、プラザ洞津に結婚相談事業を委託しています。

**祝・ご結婚!** 6月に、このお見合いパーティーで出会ったカップル2組が挙式されました。

- 日時 2012年10月28日(日) 14:00~16:00頃まで(13:30受付)
- 場所 プラザ洞津 津市新町1丁目6-28
- 対象者 三重県退職教職員互助会員のお子さん、または本人  
(今回は三重県公立学校職員互助会員も参加の対象となります)
- 対象年齢 男性・女性 28歳~45歳
- 募集人員 男女各20名(先着順といたします) ※男女の参加比率に極端な差がある場合は開催を中止させていただく場合があります。
- 申込方法 FAXにて「プラザ洞津『お見合いパーティー』参加申込書」により、  
10月8日(月)までにお申し込みください。  
※申込書はプラザ洞津ホームページ(<http://www.dohshin.jp>)よりダウンロードしていただくか、  
婚礼担当 牧野までご連絡ください。プラザ洞津 059-227-3291
- 参加費 1人 2,000円(ケーキ・コーヒー代含む)
- 参加条件 今回のイベントでめでたくご成婚の場合は、プラザ洞津にて「ご披露宴」「親族お食事会」等の利用をお願いします。
- その他 最終的な人数調整のために、プラザ洞津が提携しているブライダル会社に登録している未婚者が参加することがあります。





# 退教互松阪多気地区のつどいに参加して

松阪多気地区 瀧本 泰介

「松阪多気地区の集い」は、6月24日（日）に、松阪フレックスホテルで多数の会員の参加のもと開催されました。

退教互については、私自身、現職のころからおぼろげな認識しかなく、毎月会費が引き落とされているぐらいしか知りませんでした。というより知ろうとしなかったからです。

しかし、退職して本部や地区の事業について知ることができました。「退教互だより」に目を通したり、「地区の集い」に参加して本部の方々のお話を聞いたりして退教互への関心が高まったからです。そして、退教互は、退職者の福利厚生を充実させていくための組織で、それを支えてきたのが現職時代の私たちであったこと、今は若い世代の会員の皆さんに支えられていることがよく分かりました。まさに「互助会」組織です。

近年、徐々に退職会員数が現職会員数に並ぼうとしていくと聞き、事業の中の医療費補助制度もこれまでどおり続けられていくのか、少し心配になってきました。といいますのもこの制度は退職者にとってはずいぶん手厚いものであることが分かったからです。逆に言えば、この制度が今後の退教互の財政の負担になってくることは、明らかです。何かどこかの国の話みたいです。



さて、「松阪多気地区の集い」に戻ります。今年の出席者は来賓を含めて100名あまりでした。県下でも当地区は会員数が多いのに比べ参加者が少ないのが残念です。

退職してからいろいろな組織からの勧誘がありますが、退教互だけは大いに活用して、大事にしていきたいものです。今年、現職時代の職場の同窓会を兼ねて参加いただいたグループがあり、とても楽しそうでした。



総会で決定した本年度の地区行事について紹介します。

- 一泊研修旅行  
紅葉の北アルプスと飛騨高山の散策。  
毎年、大型バス一台分の参加があり、好評です。
- 地区特別事業  
3つの文化団体に支援。松阪多気地区内の文化団体の活動に対して2年間ずつ支援しています。
- クラブ支援  
囲碁……昭和60年からの歴史があります。  
ゴルフ……若い人の参加を待っています。
- 現退交流会  
3つの支部で現職教職員と退職教職員の交流会を開催。

総会行事の後の懇親会は、加藤さんの乾杯で始まりました。かくしゃくたる姿勢でアコーディオンを奏でながら、自作の漢詩を吟じられる方。毎年のようにカラオケを申し込まれる方。職場の同窓会として楽しまれる方々。1年ぶりの再会で健康を確認される方々。それぞれ、とても和やかな雰囲気です。懇親会が進みました。そして、最後はこの集いの定番となっている松阪の「しょんがいは」を会員さんの音頭に合わせて踊り、来年の再会を約束して、幕を閉じました。

地区名	実施日	曜日	場 所	参加数	地区名	実施日	曜日	場 所	参加数
桑 名	6月16日	土	桑 名 市 民 会 館	100	松阪多気	6月24日	日	松阪フレックスホテル	92
員 弁	6月9日	土	北 勢 町 ・ 魚 慶	101	伊勢度会	6月9日	土	い せ と ピ ア	170
三 泗	6月2日	土	四 日 市 文 化 会 館	260	鳥羽志摩	6月11日	月	志 摩 市 ・ み ち 潮	78
鈴 鹿	6月17日	日	鈴 鹿 青 少 年 セ ン タ ー	69	伊 賀	6月29日	金	上 野 フ レ ッ ス ホ テ ル	91
亀 山	6月1日	金	亀 山 青 少 年 研 修 セ ン タ ー	127	紀 北	6月15日	金	紀 北 町 ・ 紀 北 教 育 会 館	115
津 北	6月12日	火	プ ラ ザ 洞 津	139	紀 南	6月8日	金	か ん ぼ の 宿 く ま の	50
津 南	6月16日	土	プ ラ ザ 洞 津	66					



# 学校は今

「地域を知り、地域から学び、  
地域を大切にする立神っ子の育成」

志摩市立立神小学校 校長 小椋 万利子

「じゃまだと思いますが、また・・・！」

「核入れ体験をさせていただいてありがとうございました。どこをどう切るか、どう核を入れるか、どんなふうに細胞を入れるのがわかりました。また中井さんのひまな時に、じゃまだと思いますが練習させて下さい。」6月、地元の真珠工場で核入れを体験した5年生の感想です。



真珠の核入れ体験

立神小学校は、志摩半島の英虞湾中央部につき出た半島付け根部の、自然に恵まれた小高い丘の上にあります。そこに、71名の元気な児童が在籍しています。保護者や地域の学校に寄せる期待は大きく、学校と保護者と地域で子どもを育てようと温かい支援をいただいています。この地元の理解と協力を生かした地域学習を重視し、真珠とアオサの養殖活動を中心に、多くの地元協力者の支援を得て、地域学習の実践を積み上げています。

この学習を通し、

- ①立神の地場産業である真珠やアオサの仕事について身体を使って知ること。
  - ②養殖に適した英虞湾や自然環境に興味を持ち、進んで調べ、考え、自然や環境の大切さに気づく。
  - ③真珠とアオサの養殖体験や、養殖業者の皆さんの働く姿を身近に感じ、その思いや願いがわかる。
- ……ことを中心課題と考えているのです。



北村さんによるアオサ養殖事前学習

「真珠のプローチをつけて卒業式に！」

5年生は6月、5軒の協力工場にお世話になり、アコヤガイの体内に真珠層を巻かせる珠を入れる核入れをしました。12月には、支援者に指導をいただき、自分が核入れた真珠を専用のナイフを使って慎重に取り出すのです。来年2月には、その真珠を

使ってプローチやネクタイピンづくりを教えていただきます。1年後の卒業式、彼らはそれを身に付けて卒業式に臨みます。

昨年は湾内に発生した赤潮の被害もあり心配しましたが、生き残った真珠の巻きは良くて綺麗でした。珠出しをする真剣な眼差しと、真珠が顔をのぞかせた時の子どもの笑顔が忘れられません。今年もそんな笑顔が見られることを期待します。



立石浦の干潟調査活動

立神小学校の近くには、人工干潟と自然干潟があります。今年7月、保護者と地元支援者と水産試験場と三重大の大学院生の方に参加いただき、それらの干潟の生き物の調査活動を行いました。そこに住む生き物を手にして、その種類の多さに驚き、身近な生活の場にある何気ない景色だった干潟の役割に気づきました。それを守る大切さも。

「英虞湾の美味しいアオサを育てよう！」

今年のアオサ養殖は、地元の北村さん手作りの紙芝居による事前学習からスタートです。アオサ養殖のプロセスと環境について聴く3年生の真剣な眼差しが印象的です。今後は11月に、立石浦での杭打ち網張りを、来年2月に収穫と乾燥を、そして3月、袋詰めを行います。それを全校のみんなと日頃からお世話になった皆さんへのプレゼントとして届ける活動が待っています。それを楽しみにする3年生です。

「これからも、地元の支援者の皆さんと！」

立神小学校は、地元の皆さんとともに自然環境を大切にして地場産業を守り、質の良い真珠やアオサ養殖を続けることの意味を子どもに伝えることの価値を信じ、実践を重ねたいと考えています。5年生の子どもが「じゃまだと思いますが、また練習させて下さい」との気持ちを手紙にして届けた中井さんが、こう話してくれました。

「真珠をつくる誇りを伝えたいんや。お金儲けじゃない。立神の文化や充実感を伝えたいと思う。心のもち方やね。」……と。

こうした地元の支援者の心の声を大切にして。



## 生きがい活動

退職後、生涯学習の仕事に携わって3年が過ぎました。さまざまな「学び」にかかわりながら、「知る」楽しさを味わっています。

「戦争で思うように勉強できませんでしたからね。」  
「いくつになってもお勉強はしませんとね。」など、人生の大先輩である受講生の皆さん方にたくさんの刺激を受けた1年目でした。

翌年、「ホタルの一生」を学びの中心とした子ども対象の講座を開設。幼虫を一匹一匹数える作業をはじめ、さまざまな体験活動を取り入れて、動植物の成育を自分の目で確かめる学びの場としました。変化していく自然の中で生きる生物をじっくり観察するこの学びは、大人も子どもも四季の移ろいを肌で感じるとともに、心落ち着く時間となったようです。特に子どもたちは、小さな幼虫との出会いから「生命」への関心を高め、動植物を育て始めたという話を聞きました。私もこの講座で初めて知った植物『ががふた』を育てており、8月、小さな白い花が咲きました。



子ども対象の講座【ホタルの幼虫を数えている】

3年目になりますと、受講生の学習ニーズを知ることに努めました。

まず、受講生声の中から市議会の傍聴や地域の工場見学を企画・実施したのは「女性学級講座」でした。約70名の女性が傍聴することは、議会にある種の緊張感を与えたようですし、「これからの病院のことがよくわかって安心しました。」などの感想をお聞きし、満足度が高まりました。心はやる工場見学では、地域の環境を保護することやボランティア活動が積極的に行われていることを知り、学級として衣料品の海外支援事業に協力するなど、「活きた学習」へと拡がる機会となりました。



女性学級講座【工場見学時の集合の様子】

さらに、「三重県に関する文学の講座を」との要望に応えた「文学科講座」では、テーマを『神宮と文学』として、時の人々が伊勢参宮をどのように思っていたかを文学を通して学習する内容となり、好評でした。

## 知ることを愉しんで

員弁地区 伊藤 とし子



文学科講座【座学の様子】

それから、初めて開設した古文書や美術に関する講座があります。予習して受講することが前提となっている「古文書を読む」講座では、宿題を確かめ合う光景や辞典を片手に意見交換する場面もあり、受講生同士が学び合う講座になりつつあります。

館外学習を実施する「郷土史講座」や「美術学科講座」では、講師と共に下見を行います。行程を見直したり展示内容及び展示方法を確認したりする下見の時間は、私の学びの時間ともなっています。初めて訪れる史跡が多くありますし、美術館の下見は、さながら学芸員になったような気分になるほど専門的に学ぶ機会となっています。

他に、市民による「市民企画講座」がありますが、そこには市民のニーズに応じた発想豊かな学習内容が盛り込まれており、定員をはるかに上回る結果になるなど、幅広い年齢層の方々に学びを提供しています。



市民企画講座【防災センター内 見学の様子】

話は変わりますが、先日、工業大学の先生からご案内いただいた「技術懇話会」で、工科系大学では企業ニーズと教員の持つニーズをつなげようとする取り組みが行われていることや研究分野の異なる教授同士が「つながり」を合言葉に健康社会構築に向け模索しているという発表をお聞きし、学習の在り方を考える機会となりました。

このように、受講生の声から学んだり、共に魅力ある「学び」を構成したり、講師の方々の研究分野にふれたりしながら、たくさんの「知る」機会に恵まれてきました。

これからも「知る」ことを愉しみに新しい「学び」を模索したいと思っています。





## ササユリの里

亀山地区 関 喜 照

『ササユリの甘い香り』として、今年の6月、中日新聞に亀山市楠平尾（くすひらお）町の里山に咲いたササユリが紹介され、懐かしい、甘い香りのササユリを楽しもうと、北は員弁町、南は伊勢方面から多くの方（今年は1,500名ほど）が訪れました。この里は、地元の楠平尾の里山保存会「ひょうたんの会」のメンバー（現在7名の会員）が、2002年から管理している里山です。



よみがえった楠平尾の里山

2002年当時は、うっそうとした雑木林で、背丈を超える笹やシダ、雑木、倒木などでササユリなどの植物が育たない環境でした。「なんとかもう一度ササユリがいっぱい咲く里山にしよう」…懐かしい里山の恵みを、憩いの場所を取り戻そうと3年かけて間伐や下刈りして、ササユリなどの貴重な植物の保全に取り組みました。

その結果、2004年5月30日にはじめてササユリが開花しました（わずか2本の開花）。会員のササユリの増殖への挑戦はこの年から始まりました。



ササユリとは、中部地方よりも西の山地に自生する多年草で、ササユリの名前は葉がササの葉っぱに似ている、笹藪の中に咲く、小さい百合（サユリ）からきているといわれています。地方によっては「サユリ」、「やぶユリ」などと呼ばれているところもあります。今から50年ほど前までは、楠平尾の里山に、たくさんササユリが咲いていましたが、山の手入れが行われなくなり、自生したものが減り、目にすることがなくなりました。



ササユリの種子

ササユリは花が咲きますので、種ができ、晩秋に地面に落ちて2度目の春に発芽します。花が咲くのは、発芽してから8年後です。ササユリは、発芽すると写真のようなスプーン状の一枚葉の姿をしています。4～5年間は春にこのような葉が出てきます。その後、茎に葉が付いたものが出て、この葉が12～13枚になると花が咲きます。条件がいいと花が5～6つ付きますが、結実すると次の年は花が付きません。

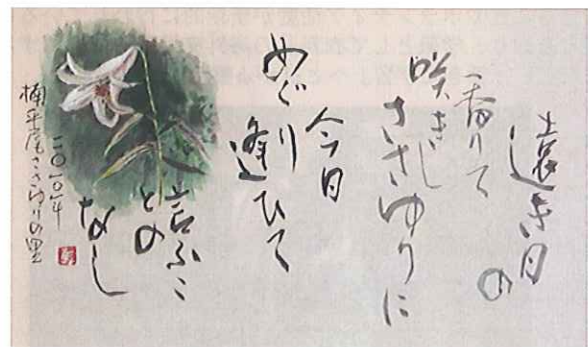


複数の花をつけるササユリ ササユリの芽

ここ数年はシカやサル等の食害に困っています。2012年は500株余りのササユリが花を咲かせました（2004年から亀山南小学校の6年生が里山で学習しています。花の数を数えてくれました）。

楠平尾町のササユリは、ここ数年で地域に知れ、各地の歩こう会の方や個人が里山を訪れています。ショウジョウバカマ、イワカガミ、シライトソウ、金蘭（きんらん）などが、また、四季折々の里山の景観を楽しむことができます。

下の写真は、地域の教育にご尽力を頂いた故岡田集平先生が2010年に里山を散策され、記念に残された絵と言葉です。



故 岡田集平 書

来年5月には、楠平尾の里山でササユリを楽しんでください。（連絡先：関 0595-82-5877）

詳しくは亀山市HPのリンク集→「亀山市民ネット」→「環境保全」→「ひょうたんの会」をクリックしてください。



# 名湯を訪ねる

## 別府温泉郷(大分県 別府市)

(伊藤 敬昌)

北に国東半島、南に高崎山、別府湾に面した別府市は風光明媚な温泉地だ。市内には別府、浜脇、亀川、柴石、鉄輪、明礬、堀田、観海寺の8つの温泉地が点在“別府八湯”と呼ばれている。泉源数約2500箇所、湧出量毎分90000ℓ、いずれも日本一を誇る。放射能泉を除く全ての泉質の湯が揃い、効能も多岐にわたる。入浴施設や古くからの共同湯も多く、砂湯や泥湯、蒸し湯等も楽しめる。中でも湯質のよさと温泉情緒では明礬温泉と鉄輪温泉が特出している。

明礬温泉は別府市街地から北西へ約10km、標高400mの山あい湧く温泉で、10軒程の宿が立つ。静かで鄙びた湯治の風情が残る温泉地だ。江戸時代は日本一の明礬の採取地として知られ、現在は立ち並ぶ葦茸き合掌屋根の湯の花小屋で、薬用入浴剤“湯の花”を採取している。

明治10年創業の『岡本屋旅館』は、広い日本庭園を持つ木造二階建の和風旅館で、部屋からは「別府明礬大橋」越しに別府市街地が望める。内風呂には10人位はゆったり入れる二つの湯船があり、外には大きな庭園露天風呂(写真=①)がある。四季折々表情の変わる庭園を眺め、硫黄臭漂う青みを帯びた乳白色の湯に浸かる気分は格別で、五感で温泉が楽しめる。慢性の皮膚病や婦人病、動脈硬化症、高血圧症等によいとされる源泉100%酸性硫黄泉の湯は、実に肌ざわりのまろやかな湯だ。冬季には香りのよいザボンが浮かべられ入浴客に喜ばれる。夕食に並ぶ豊後水道が育てた海の幸を始め、土地の食材を生かした会席料理も好評だ。



『ゑびすや旅館』は、明礬温泉で最も歴史のある客室9室

の和風旅館。平成17年改装の別館入浴施設「湯屋えびす」には、男女日替わりで利用できる大浴場や露天風呂、蒸し湯、岩盤浴、家族風呂、ヒーリングルーム等があり、趣向を凝らした湯船で薬効豊かな名湯が存分に楽しめる。夕食には、海鮮料理を中心にした創作料理が食卓に並ぶ。



明礬温泉の東側、扇山の裾野に湧く鉄輪温泉は、別府観光の定番「地獄めぐり」の中心地にあり、町中には蒸気や湯煙が立ち上る。国道500号から少し入った「湯けむり通り」や「いでゆ坂」沿いの温泉街には、温泉宿や共同湯、土産物店がひしめき、昭和の温泉地の情緒を残している。

『おにやまホテル』は、「地獄めぐり」の拠点に最適の宿だ。東館7階建、南館6階建の高層ホテルであるが、客室は落ち着いた和風の造りで、窓からは鉄輪の象徴である立ち上る湯煙(写真=②)が眺められる。大浴場の外に造られた露天風呂「鬼山」がすばらしい。周囲にフェニックス等南国の植物が生い茂る広い湯船に、「鬼山地獄」から引く塩化物泉の湯がたたえられている。360度の景観が広がる南館屋上の展望露天風呂「空の湯」もぜひ浸かりたい。豊後の海の幸、山の幸を生かした会席料理も美味しい。

『湯けむりの里 東屋』は、高台に立つ眺望自慢の宿。天井や照明器具の装飾に竹や竹細工が使われた客室は、優しい和の空間でゆったりとくつろげる。夕闇が濃くなると、客室や露天風呂からは温泉街や別府湾の幻想的な夜景が楽しめる。個室でいただく夕食には、別府名物“地獄蒸し”をメインにした会席料理が並ぶ。

温泉名	旅館・ホテル名	客室数	立ち寄り湯(料金・定休日・利用時間)			電話番号	備考
明礬温泉	岡本屋旅館	16室	800円	不定休	13時～15時	0977-66-3228	平日1泊2食付 13,800円～
〃	ゑびすや旅館	9室	1,000円	不定休	10時～22時	0977-66-0338	平日1泊2食付 12,750円～
鉄輪温泉	おにやまホテル	93室	800円	不定休	15時～21時	0977-66-1121	平日1泊2食付 13,800円～
〃	湯けむりの里 東屋	9室	500円	不定休	10時～16時	0977-27-7547	平日1泊2食付 15,900円～

〔アクセス〕・JR日豊線別府駅からバスやタクシー利用。

・車は大分自動車道別府ICから県道11号、国道500号経由で4～5km。





# さあ、今年も 東日本に 三重の元気を送ろう!

昨年の文化祭は、東日本大震災復興チャリティーとして計画し、9月の東紀州水害も対象に加えました。集まったご厚意は、岩手県の小中学校と水害被害が甚大だった熊野市、南牟婁郡の小中高等学校に、直接届けました。

(詳しい報告は教文HPでご確認ください!)

今年は、三重から発信する元気のミナモトをテーマに開催します。地産地消の活性化に取り組んでいる団体の出店や三重の元気を爆発させる人々のエネルギーを集め、チャリティーとして東日本復興のために使わせていただく予定です。多くの方々にご参加いただき、東日本に元気を送りたいと考えています。

## 2012.11.10[土]

### 9:00~16:00 雨天決行

### 会場/三重県教育文化会館

三重の元気フード大集合  
**地産地消物産販売**

GENKI no MINAMOTO  
**Dance Fes!**

**みんなのプチコンサート**

教文カルチャー教室  
**作品展示会**

**元気のミナモト写真展**

**学生協展示即売会**

**子どもミニ縁日**

お問合せ

(財)三重県教育文化会館

〒514-0003津市桜橋2丁目142  
(URL) <http://www.mie.kyobun.or.jp/>

☎059-228-1122

受付時間9:00~17:45

〈主催〉(財)三重県教育文化会館 〈共催〉(財)三重県退職教職員互助会 〈後援〉三重県、津市



サービス付き高齢者向け住宅

# 安濃津ろまん

ANOITSU ROMAN

昭和ろまん

## から期間限定特典

### のお知らせ

会員  
限定

✿ 退教互と提携をしている「安濃津ろまん」「昭和ろまん」から入所される方にお知らせです。

### 「安濃津ろまん」の特典

2012年7月1日～12月31日までに、退教互の会員または、会員の両親が「安濃津ろまん」に入所された場合、テレビ・冷蔵庫・ケトル（新品85,000円相当）を無償貸与します。



	家賃 (一人入居の場合)	管理費	生活支援 サービス費	食費	合計
要支援1・2	¥40,000	¥60,000	¥13,000	¥51,000	¥164,000
要介護1・2	¥40,000	¥40,000	¥3,000	¥51,000	¥134,000
要介護3・4・5	¥40,000	¥10,000	¥3,000	¥51,000	¥104,000

※入居時の敷金（100,000円）は不要になりました。※居室の電気代・水道代は無料です。

介護付き有料老人ホーム

昭和ろまん

「昭和ろまん」は、今年の11月に8年目を迎えます。

- ◆60歳以上の「自立」から「要介護5」の入居者受付中
- ◆入居一時金が不要です。
- ◆「終の棲む家」としてご利用いただけます。
- ◆施設1階に診療所を併設しております。

※退教互を通じて申し込むと「5万円の支度金」あり。

2012年12月31日までにご入居の方に限り…

**「昭和ろまん」の特典1：無料体験入居実施（1泊2日～5泊6日まで）**

～有料老人ホームに関心をお持ちのみなさまに「昭和ろまん」を知っていただく機会に～

**「昭和ろまん」の特典2：3ヶ月家賃無料（5万円×3ヶ月）**

～期間中に、ご入居の方は、入居後3ヶ月間のお部屋代を無料といたします～



施設やサービスの  
詳しい内容は直接お電話を

<b>「安濃津ろまん」</b>	よろうご
<b>「昭和ろまん」</b>	059-213-4165
	059-265-6510

●入所する前に、必ず退教互事務局まで電話、FAXまたは郵便で入所する人の「氏名」「続柄」を連絡してください。

退教互  
事務局

514-8577 津市桜橋2-142  
電話 059-226-5235 FAX 059-229-5111





**ゆうゆう会 海外旅行**  
インド周遊(感動の世界遺産)

ゆうゆう会の  
旅行の特色

- ★退教互会員と家族のツアーです
- ★ホテルは高級クラスです
- ★食事を厳選しています
- ★退教互からの補助付き

**①デリー・ベナレス・アグラー6日間の旅**

**ご旅行日** 2013年1月26日(土)~31日(木) 1月は乾季で観光シーズン

**ご旅行費用** 212,000円…1名分(2名1室の場合)  
(空港税・航空保険料・燃油サーチャージ・査証代等48,000円が別途必要)  
※お一人で参加の場合は、男女別相部屋。シングル利用は、別途50,000円必要

**募集人員** 20名様(最少催行人数15名) **添乗員同行**

**募集バツ** 12月14日(金)



タージマハル

月日	地名	時間	交通機関	スケジュール	食事
1/26(土)	名古屋 バンコク デリー	9:00 11:00 15:45 23:40	航空機 専用車	中部国際空港(セントレア)集合 タイ航空にてバンコクへ 到着後、乗り継ぎデリーへ デリー島到着後、ホテルへ	昼:機内 夕:機内
1/27(日)	デリー ベナレス	9:35 11:00	航空機 専用車	ホテルにて朝食後、空港へ 国内線にて空路ベナレスへ 仏教四大聖地のひとつ「初転法輪の地 サルナート」へ 「タメークストウーバ」「考古博物館」「ムルガンダクディ寺院」 ガンジス河にて神秘的祈りを捧げる聖なる儀式「アルティ」を見学	朝:○ 昼:○ 夕:○
1/28(月)	ベナレス アグラー	9:40 17:06	専用車 列車	朝日のガンジス河「沐浴の風景」とボート遊覧をお楽しみいただきます。 ホテルに戻り、朝食 朝食後、ムガールサライ駅へ 列車にてタージマハルで有名なアグラーのトウンドウラ駅へ 駅に到着後、ホテルへ	朝:○ 昼:○ 夕:○
1/29(火)	アグラー		専用車	朝食はホテルにて 世界遺産…白亜の霊廟「タージマハル」と「アグラー城」の観光 昼食後、専用車にて首都デリーへ 到着後、ホテルへ	朝:○ 昼:○ 夕:○
1/30(水)	デリー		専用車	朝食はホテルにて デリー市内観光へ 世界遺産…「クトゥブミナール」「フマーン廟」「レッドフォード」(車窓) 「ラジガード」「ラクシュミーナラヤン寺院」「インド門」(車窓) ※お部屋は18:00まで利用できます。 チェックアウト後、市内レストランにて夕食 その後空港へ	朝:○ 昼:○ 夕:○
1/31(木)	デリー バンコク 名古屋	1:00 8:15 15:40	航空機	空路バンコクへ 到着後、乗り継ぎ中部国際空港へ 到着後、解散	朝:機内 昼:機内

※各ホテルは、デラックスクラスをご用意します。【インド入国の際は査証(ビザ)が必要です。詳しくはお問い合わせください】

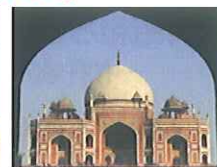
旅行取扱:(有)三重県学校厚生会 厚生会ツーリスト

**申込方法** 下記の申込書に必要事項を記入の上、  
退教互事務局まで郵送してください。

〒514-8577 津市桜橋2-142  
(財)三重県退職教職員互助会 電話059-226-5235



クトゥブミナール



フマーン廟

希望の番号に○をつけてください。

キリトリセン

**ゆうゆう会 ① デリー・ベナレス・アグラー ② 安芸の宮島・錦帯橋・萩・津和野 申込書**

名前(ふりがな)	性別	生年月日	郵便番号・住所	電話番号





ゆうゆう会 国内旅行

紅葉の日本三景

②安芸の宮島と錦帯橋・萩・津和野3日間の旅

ご旅行日 2012年11月13日(火)～15日(木)

ご旅行費用 98,000円…1名分(4名1室の場合)  
※夫婦部屋等特別な希望は要確認。

募集人員 20名様(最少催行人数15名) 添乗員同行

募集〆切 10月12日(金) 申込方法 左ページ下の申込書を使用



月日	行程	食事
11/13 (火)	名古屋駅 9:25 → 広島駅 11:55 → 平和公園(原爆ドーム・平和記念資料館) → 宮島口…ホテル…厳島神社・平清盛館…ホテル(泊) 17:20頃 【宿泊予定ホテル ホテルみや離宮】	昼:弁当 夕:○
11/14 (水)	宮島 9:05 → 宮島口 = 岩国(錦帯橋) = 秋芳洞(昼食・見学) = 秋古台(見学) = 萩(泊) 16:30頃 【宿泊予定ホテル 萩本陣】	朝:○ 昼:○ 夕:○
11/15 (木)	ホテル = 萩(松下村塾・松陰神社・萩焼窯元) = 津和野(殿町通り散策・昼食) 広島駅 16:37 → 名古屋駅 18:51	朝:○ 昼:○

厚生会旅行募集 ③アンコール遺跡4日間の旅

ご旅行日 2012年11月27日(火)～30日(金)

ご旅行費用 148,000円…1名分(2名1室の場合)  
(空港税・航空保険料・燃油サーチャージ・査証代等約33,000円が別途必要)  
※お一人で参加の場合は、男女別相部屋。シングル利用は、別途18,000円必要

募集人員 15名様(最少催行人数10名) 添乗員同行

募集〆切 10月17日(水) 申込方法 次ページ下の申込書を使用



アンコールワット

月日	地名	時間	交通機関	スケジュール	食事
11/27 (火)	名古屋 カンボジア	8:30 10:35 18:50	航空機 専用車	中部国際空港(セントレア)集合 ベトナム航空にてハノイ着後、国内線にてシュリムアップへ 着後、夕食へご案内 その後、ホテルへ 【シュリムアップ 泊】	昼:機内 夕:○
11/28 (水)	カンボジア	終日	専用車	ホテルにて朝食 アンコール遺跡群見学 (バイオン寺院・バプーオン・ピミアナカス・ライ王のテラス・象のテラス) 昼食後、アンコールワット寺院観光 夕刻、プノンバケンより夕日鑑賞 夕食後、ホテルへ 【シュリムアップ 泊】	朝:○ 昼:○ 夕:○
11/29 (木)	カンボジア	20:30	専用車 航空機	アンコールワットに昇る「朝日の鑑賞」 その後、ホテルに戻り朝食 アンコール遺跡群見学 (タケオ・バンテアイクデイ・スラスラン) ホテルへ戻り休憩 夕食後、ホテルへ、空港へ シュリムアップ空港よりベトナム空港にてホーチミンへ	朝:○ 昼:○ 夕:○
11/30 (金)	ホーチミン 名古屋	0:05 6:30	航空機	ホーチミン乗換え、中部国際空港へ 到着後、解散	朝:機内

※各ホテルは、デラックスクラスをご用意します。



# ④モスクワ・サンクトペテルブルグ8日間の旅

**ご旅行日** 2012年11月1日(木)～8日(木) **募集バ切** 9月27日(木)

**ご旅行費用** 298,000円…1名分(2名1室の場合)  
 (空港税・航空保険料・燃油サーチャージ・査証代等約62,000円が別途必要)  
 ※お一人で参加の場合は、男女別相部屋。シングル利用は、別途50,000円必要

**募集人員** 15名様  
 (最少催行人数10名)  
**添乗員同行**

月日	地名	時間	交通機関	スケジュール	食事
11/1 (木)	名古屋	19:00 21:25	航空機	中部国際空港(セントレア)集合 エティハド航空にて、北京経由アブダビへ	【機内 泊】 夕:機内
11/2 (金)	アブダビ モスクワ サンクトペテルブルグ	6:50 8:45 14:10	航空機 混載車	着後、乗り継ぎ アブダビ発エティハド航空にて、北京経由アブダビへ 着後、国内線乗り継ぎサンクトペテルブルグへ 夕食は、市内レストランにて	【サンクトペテルブルグ 泊】 朝:機内 昼:機内 夕:○
11/3 (土)	サンクトペテルブルグ	午前 午後	混載車	ホテルにて朝食 エルミタージュ美術館見学 市内レストランで昼食後、市内観光 (聖イサク寺院・血の上の教会・ペトロパブロフスク要塞・聖堂の騎士像) 夕食は、市内レストランにて	【サンクトペテルブルグ 泊】 朝:○ 昼:○ 夕:○
11/4 (日)	サンクトペテルブルグ	午前 午後	混載車	ホテルにて朝食 エカテリーナ宮殿見学 市内レストランで昼食後、市内観光 ユスポフ宮殿 夕食は、市内レストランにて	【サンクトペテルブルグ 泊】 朝:○ 昼:○ 夕:○
11/5 (月)	サンクトペテルブルグ モスクワ		航空機 混載車	ホテルにて朝食 国際線にてモスクワへ レストランにて昼食 モスクワ市内観光(ノヴォデヴィッチ修道院・モスクワ大学・雀が丘) 夕食は、市内レストランにて	【モスクワ 泊】 朝:○ 昼:○ 夕:○
11/6 (火)	モスクワ	終日	混載車	ホテルにて朝食 モスクワ市内観光 (クレムリン・武器庫・赤の広場・聖ワシリイ寺院・ Gum百貨店でショッピング) 夕食は、市内レストランにて	【モスクワ 泊】 朝:○ 昼:○ 夕:○
11/7 (水)	モスクワ アブダビ	午前 15:10 21:30	航空機	ホテルにて朝食 出発までモスクワ市内観光(地下鉄乗車体験とスーパーマーケットでお買い物) モスクワ発 エティハド航空にてアブダビへ 着後、乗り継ぎ中部国際空港へ	【機内 泊】 朝:○ 昼:○ 夕:機内
11/8 (木)	名古屋	13:55	航空機	中部国際空港到着後、解散	朝:機内

※各ホテルは、スーパークラスをご用意します。

**申込方法** 電話・FAX・郵便にて(下記の申込書を使用)

旅行企画:三重県学校厚生会

旅行取扱:(有)三重県学校厚生会 厚生会ツーリスト

〒514-0003 津市桜橋2丁目142番地(三重県教育文化会館内)

電話 059-221-3630 FAX 059-221-3556



エカテリーナ宮殿



エルミタージュ美術館

希望の番号に○をつけてください。

キリトリセン

## 厚生会旅行 ③ アンコール遺跡 ④ モスクワ・サンクトペテルブルグ 申込書

名前(ふりがな)	性別	生年月日	郵便番号・住所	電話番号



## 謹んでご冥福をお祈りいたします

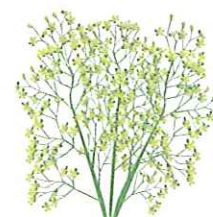
前号（155号）でお知らせした後、次の退職会員の方がお亡くなりになりました。

お名前	住所	ご逝去の日	年齢	お名前	住所	ご逝去の日	年齢
門脇 一枝	桑名市 桑栄町	平成23年2月27日	87歳	樋上光之助	松阪市 阿波曾町	平成24年6月27日	93歳
小寺 格夫	桑名市 立花町	平成24年5月10日	97歳	大谷 正視	松阪市 朝田町	平成24年7月12日	75歳
鷺山 光子	桑名市 立花町	平成24年1月12日	89歳	金高 由井	多気郡 多気町	平成24年6月7日	84歳
小林久美香	いなべ市 大安町	平成24年6月15日	80歳	清原 幸郎	多気郡 大台町	平成24年6月9日	88歳
門脇 一衛	いなべ市 大安町	平成24年7月14日	85歳	光田 幸子	伊勢市 船江	平成24年1月13日	82歳
長野 友美	いなべ市 藤原町	平成24年7月19日	57歳	宮本 圭造	伊勢市 常磐町	平成24年4月11日	84歳
服部つや子	四日市市 西富田町	平成24年5月17日	82歳	尾上 市郎	伊勢市 宇治浦田	平成24年4月22日	86歳
山川 重春	四日市市 中野町	平成22年8月19日	87歳	西村 忠之	伊勢市 御園町	平成24年4月23日	87歳
内田 節子	四日市市 平尾町	平成24年6月19日	84歳	河口 静雄	伊勢市 小俣町	平成24年5月25日	91歳
秦 幹子	四日市市 北野町	平成24年7月11日	86歳	中村 ふさ	伊勢市 小俣町	平成24年6月3日	87歳
駒田キミ子	鈴鹿市 神戸	平成24年3月28日	91歳	河崎 トシ	伊勢市 黒瀬町	平成24年5月31日	92歳
藤野 実	鈴鹿市 白子町	平成24年5月21日	85歳	仲野 ふさ	伊勢市 宇治浦田	平成24年6月30日	94歳
垣内とみ子	鈴鹿市 若松西	平成24年5月25日	86歳	鈴木 満里	伊勢市 大倉町	平成24年7月19日	85歳
松林 衛	鈴鹿市 須賀	平成24年5月26日	70歳	岩崎 達	度会郡 玉城町	平成24年4月18日	83歳
森川 紀子	鈴鹿市 高塚町	平成24年5月28日	70歳	大西佳代子	度会郡 度会町	平成24年5月31日	61歳
松山 智光	鈴鹿市 道伯	平成24年6月16日	80歳	出口かよ子	度会郡 玉城町	平成24年7月15日	60歳
市川 定	鈴鹿市 池田町	平成24年6月22日	90歳	中世古きぬ	東京都 葛飾区	平成24年5月14日	100歳
町野 英二	亀山市 みどり町	平成24年6月23日	62歳		(伊勢度会地区県外)		
鈴木 徳	亀山市 川崎町	平成24年6月23日	90歳	河相 大応	鳥羽市 相差町	平成24年5月18日	89歳
田岡 丈和	津市 夢が丘	平成24年5月16日	81歳	山本 楠治	鳥羽市 鳥羽	平成24年7月10日	76歳
柘植 輝夫	津市 片田新町	平成24年6月6日	83歳	杉本 博成	志摩市 大王町	平成24年6月25日	84歳
前田 次郎	津市 一身田中野	平成24年6月10日	84歳	谷奥 光生	志摩市 大王町	平成24年7月14日	82歳
中村 成規	津市 美里町	平成24年6月5日	88歳	西森ケイ子	伊賀市 緑ヶ丘西町	平成24年5月13日	82歳
鈴木仁美夫	津市 河芸町	平成24年6月28日	88歳	宮本正千代	伊賀市 石川	平成24年5月15日	72歳
下津 健	津市 一身田平野	平成24年7月6日	80歳	岡野 三春	伊賀市 ゆめが丘	平成24年5月28日	81歳
佐脇 敏夫	津市 安東町	平成24年7月8日	88歳	橋本 弘	伊賀市 緑ヶ丘南町	平成24年6月3日	82歳
寺家 礼二	津市 高茶屋	平成24年7月14日	83歳	城山 澄子	伊賀市 法花	平成24年7月16日	89歳
岡 正基	津市 半田	平成24年7月15日	81歳	中堀 照枝	名張市 百合が丘	平成24年1月7日	89歳
東 兼	津市 一志町	平成23年11月27日	92歳	箕浦 京	名張市 桜ヶ丘	平成24年6月16日	85歳
中谷 久夫	津市 森町	平成24年7月14日	81歳	川上 喜之	群馬県 高崎市	平成24年1月27日	91歳
岡田 文雄	津市 久居北口町	平成24年7月16日	86歳		(紀北地区県外)		
鈴木真沙子	松阪市 嬉野川北町	平成24年5月18日	75歳	嘉田 勝幸	尾鷲市 南浦古里ノ上	平成24年6月21日	85歳
森山 保	松阪市 田原町	平成24年6月3日	82歳	中西千枝子	熊野市 木本町	平成24年5月9日	95歳
間宮 秀治	松阪市 小舟江町	平成24年6月21日	80歳	下平そ江子	熊野市 井戸町	平成24年7月20日	86歳
松本 邦俊	松阪市 嬉野平生町	平成24年6月17日	73歳	立嶋 昭二	南牟婁郡 御浜町	平成24年6月21日	81歳
海住 利幸	松阪市 茶与町	平成24年6月19日	89歳	阪口 昇	南牟婁郡 御浜町	平成24年7月4日	65歳

おわびと訂正 155号でお伝えした白井喜兵衛様（伊勢市御園町）の逝去された日付が間違っておりました。正しくは平成24年3月8日でした。おわびして訂正させていただきます。

退職会員が逝去されますと地区を通じ、退教互から「供華料」（香典・生花等）を出させていただきます。

県外の退職会員の場合は、直接、退教互事務局から「供華料」を送金させていただきます。





# 事務局だより

## 医療費・退職者向けドック補助金の申請は早めに 期限を過ぎると給付できなくなります

医療費の請求期限は受診月から起算して約2年ですが、電算処理の都合上、締切日は次のとおりです。余裕をもって申請してください。



### 閉局のお知らせ

2012年11月19日(月)  
は閉局します。

受診月	→	事務局締切日(必着)
平成22年 10月受診分	→	平成24年 9月25日
平成22年 11月受診分	→	平成24年 10月25日
平成22年 12月受診分	→	平成24年 11月22日
平成23年 1月受診分	→	平成24年 12月22日
平成23年 2月受診分	→	平成25年 1月25日

### ※「退教互だより155号」の訂正とおわび

- ①2ページ「平成24年度 理事・監事・評議員」の紹介部分に元理事長の甲谷昇平様がそのまま記載されておりました。甲谷様は平成23年10月に永眠されましたので「永久顧問」とさせていただきます。訂正しておわび申し上げます。
- ②14ページ「生きがい活動」の執筆者名が「松場 采」となっておりました。正しくは「松場 要」です。松場様や関係の方々には大変ご迷惑をおかけしました。訂正しておわびさせていただきます。

新春の慶びを、季節の彩りとともに

## プラザ洞津 謹製 おせち料理のご案内

受付開始 10月27日(土)  
午前10時より  
会員様先行予約受付開始  
(一般受付は、11月1日(木)午前10時より)



ご好評につき、本年度もおせち料理を販売させていただきます。申込方法・商品詳細については、弊館ホームページ <http://www.dohshin.jp> をご覧ください。(10月初旬より特設ページを開設いたします)

三重県内どこでも無料配送いたします。  
お引き取りに来ていただいた方には赤飯をプレゼント!



3名様用	限定100個	通常価格	特別割引価格	2名様用	限定200個	通常価格	特別割引価格
きさら 季彩楽	(八寸五分 三段重)	31,500円	30,475円	かがやき 輝	(七寸 三段重)	19,950円	18,925円
けいが 慶賀	(八寸五分 三段重)	23,100円	22,075円	いろどり 彩	(六寸五分 三段重)	13,650円	12,625円
みやび 雅	(八寸五分 三段重)	16,800円	15,775円				

※彩につきましては、おひとり様1個の販売とさせていただきます。

おせち料理は限定品でございます。売り切れの際はご容赦ください。

<b>申込方法</b> お申し込み用紙に必要事項をご記入いただき、下の割引券を添えて、直接お持ちいただくか、郵送にてお申込み下さい。申込み時にお支払方法についてご案内させていただきます。なお、受付開始は10月27日午前10時からとさせていただきます。	<b>申込み用紙について</b> ・10月1日より退教互事務局、プラザ洞津フロント、プラザ洞津ホームページでご用意しております。 (ご連絡いただきましたらご自宅まで郵送もいたします)	<b>プラザ洞津</b> 514-0042津市新町1丁目6-28 近鉄津新町駅下車徒歩2分 <b>電話 059-227-3291</b> ホームページ <a href="http://www.dohshin.jp">http://www.dohshin.jp</a>
--	---	---

退職教職員互助会会員様限定  
**おせち料理 特別割引券**

※通常価格より、**1,025円**を割引させていただきます。

会員番号	お名前
------	-----

※このチケットを使用しての割引は会員様1名様につき1個とさせていただきます。  
 ※公立学校共済組合が実施する減免申請制度との併用はできません。  
 ※おせち料理の申し込み受付は10月27日午前10時からとさせていただきます。  
 ※会員番号およびお名前記入がない場合には無効とさせていただきます。



この会報誌は、FSC認証紙を使い、水なし印刷(有害な廃液が出ない方式)でつくられています。